

開催月日 : 令和 5 年 10 月 25 日
令和5年度 第1回
地域密着型通所介護 運営推進会議

時 間	PM 6:00 ~ 7:00	場 所	リハビリデイサービス神田
司 会	通所部部長	書 記	管理者
出席者	千代田区 保健福祉部 高齢介護課 介護事業指定係 地域包括支援センター 高齢者あんしんセンター神田 地域包括支援センター 高齢者あんしんセンター麹町 地域密着型通所介護ご利用者 2名 東松下町町会 町会長 グッドライフケア東京 居宅介護支援センター千代田 介護支援専門員 グッドライフケア東京 通所部部長 リハビリデイサービス神田 管理者 リハビリデイサービス神田 機能訓練指導員 リハビリデイサービス神田 相談員 リハビリデイサービス神田 介護員		
会議内容	1. 開会挨拶 2. 出席者紹介(&自己紹介) 3. 資料の確認 4. リハビリデイサービス神田の状況報告(利用実績等) 5. リハビリデイサービス神田の事例紹介(効果例等) 6. ご出席の皆さまよりご意見、講評 7. リハビリデイサービス神田の地域活動内容紹介 8. 千代田区保健福祉部高齢介護課介護事業指定係 係長様より 9. 次回日程確認等 10. 閉会の挨拶		
議事詳細	1. 開会挨拶 司会 2. 出席者紹介 : 自己紹介していただく 3. 資料の確認 資料:運営推進会議アジェンダ、出席者名簿、利用実績、事故報告書、事例紹介・体力測定数値(※紹介後回収)、地域活動報告、次回開催予定・アンケート 4. リハビリデイサービス神田の状況報告(利用実績・事故報告・事例紹介) 保険者 【利用実績】利用者数の推移について今年1月から9月まで微増。地域別で神田地区69名、麹町地区34名、中央区6名、港区1名。性別割合は女性72%に対し男性28%と少ない。介護度別は要介護1・2と要支援1・2が全体の約85%割合を占めている。利用回数は週1回のご利用が65名、週2回が36名、週3回以上が9名となっており、現状週1回のご利用者様が多い。継続年数は1年以上ご利用されている方が80%と長く利用されている方多いが、新規件数が月にばらつきがあり課題としている。稼働率は70%以上を維持していますが月によって落ちている月の分析が必要。 事故報告・ 【車両事故(物損)】令和5年8月7日、道が狭い袋小路の道路でUターンをする際、前方のブロック塀に衝突。 ・対策:安全な場所で送迎をおこなう。遅延する際は他のスタッフと連携をはかる。 【転倒】令和5年9月28日、フロア内にてリハビリ終了後にご利用者様が一斉に動き出し、スタッフの目の届かないところで場所で転倒される。 対策:ご利用者様に一斉に動きださないようにスタッフの声掛けの元、お席を離れていただき目が行き届くように配置する		
議事詳細	5. ご出席の皆さまよりご意見、講評 ①高齢者あんしんセンター神田 介護支援専門員		

介護度別割合を見させていただき、要介護1・2と要支援1・2が全体の約85%割合を占めていることに対してリハビリ目的で動ける方が多い印象を受けた。地域の方はリハビリに注目をして相談を受けるので、数字に現れていると思いました。区内には4箇所運動に特化したデイサービスはあるが、A7(生活機能向上サービス)のサービスは神田デイしか受け入れていないので、地域の方の選択肢があり、紹介が出来るので非常に助かる。フレイル予防など区からリハビリの情報発信をしていて情報過多になっていて、皆様リハビリに興味を持っている人が多くなっている。見学された奥様から色々とグループに分かれて沢山の運動が出来るのが良いことと、運動の合間の水分補給に対して高齢者の方は自分から水分補給されないのが、事業所から提供していることが良いですねと言ってくださっていた。他の事業所は水分は持参してきてくださいと言われるので、神田さんはそこは良いと思います。

②高齢者あんしんセンター麹町 介護支援専門員

麹町地区もリハビリの相談をいただくことが多い。区のサービスで筋力向上教室やシルバートレーニングスタジオなどあるが、筋力向上教室は期間が決まっているので終わった後の行先として介護保険でのリハビリに移行される方もいらっしゃる。相談を受ける時にいくつかパンフレットをお渡しして見学をご案内させていただくのですが、ご利用者様は機械を使ったリハビリをイメージされる方も多く、リハビリデイサービス神田の効果を上手く説明出来ないことが申し訳ないので、こちらが簡単に特徴を説明できるようになれば、繋げられるのかなと思いました。

③地域密着型通所介護ご利用者

週2回に通えることはなるほどなと思って通った。その後の検査で前と同じように答えて、脳の検査にもしっかりと答えられたことが支援1になってしまったのかなと思う。今は带状疱疹が痛いので、内科に受診で薬をいただいているが胃を悪くするから飲むことを少なくしているから、病気はちっとも治らない。週2回に変えてからの体調はそんなに変わらない。家では横になっている。

②地域密着型通所介護ご利用者

生活のリズムをとるには週2回くらい通所したほうが良いような気がする。家では寝転がってばかりいるから、1回だと少し足りない気がする。自分ではなかなかリハビリは出来ない。ここに来れば無理にでも2時間くらい動くから週2回くらいあったほうが良い。支援1であっても週2回くらい来ればフレイルにならない予防が出来る。介護保険を使って割安で使わせていただいているが支援1であっても週2回くらい出来ないものかなと思う。負担が大変かもしれないが長く寝込まれるよりは安くつくと思う。若いころは体育をやっていたが家で一人で動くことは難しい。リハビリをやっていないと足が細くなるから、リハビリをこちらで出来るのはすごく助かる。

議事詳細	③東松下町町会町会長
	1回あたりの時間はどのくらいとの問い合わせに対して、3時間程度の滞在で運動は2時間程度と説明。レッドコードに興味を示され、機能訓練指導員よりレッドコードを使って実施。
	⑤グッドライフケア居宅介護支援センター千代田 介護支援専門員
	現在ご利用者様がお一人通われており、3月頃から要介護4で通われていたが今は通所を楽しみにされて通っていただいているので、また紹介できればと思います。見学に来られた方で通所に至らなかったことは、ご家族様が通ってほしいと思っていたが、ご本人様がまだ通う体力が無いとの思いから通所に繋がらなかった。
	6. 地域活動報告
	令和2年度よりコロナ感染拡大に伴い自粛していたが、令和4年のラジオ体操(東松下町千桜通り)の準備を手伝う。令和5年5月の祭礼際にはスタッフ3名が担ぎ手として参加させていただき、最後の片付けを青年部と一緒にこないました。今後は年末の特別警戒夜警や餅つき大会などの町会活動に参加予定。
	7. 千代田区保健福祉部高齢介護課介護事業指定係 係長様より
	令和元年以来久しぶりの運営推進会議になります。未曾有の出来事の中、千代田区では初期の段階から介護事業所はかなりのダメージがあると分かり、令和2年度から事業を継続していただくための補助をおこなう。それでも利用者が激減していくなか、そこを乗り切っていただき皆様の努力に頭が下がる思いです。コロナにより通所事業所の利用者がガクンと減りました。コロナが明ければみんな戻ってくるだろうと思っていたが、今の段階でコロナ前よりも少なく戻ってきていないのが今の現実です。その中でもリハビリデイサービス神田の新規依頼件数が1か月10名、稼働率70%以上なのは千代田区では他にない。レッドコードを見たときにワクワクしてやってみたくなると思わせるのが強みになっている。目の前を通ると人がいっぱいいて賑やかにやっている印象があり、皆様の努力に感謝しております。地域包括ケアシステムの構築が区の目標になっていて、健康寿命を伸ばしたい。「動ける」「楽しめる」「笑える」それが我々の目標です。それについては通所が中核になっている。そんな中リハビリデイサービス神田は頑張ってやっていただいているので、これからも宜しく願い致します。
	8. 次回開催の日程
	次回は3月を予定しております。
	9. 閉会の挨拶
	様々なご意見をいただきましたので、スタッフ全員で振り返りをおこない一つ一つ改善に向けて取り組んでいきたいと思ひます。貴重なお時間をいただいたお礼はサービスでしか返すことしかできないと思ひますので、千代田区で必要とされるデイサービスになるために取り組んで参ります。今後も何かご意見がありましたら助言をいただけたらと思ひます。本日は有難うございました。

※ 参考資料

- ①保険者別・要介護度別ご利用状況、男女別年齢別ご利用状況、
- ②リハビリデイサービス神田 要介護度別ご利用状況
- ③日平均利用者数、稼働率(%)、平均介護度
- ④体力測定票※説明後回収
- ⑤アンケート調査結果(集計)